
国債証券の様式例

国債証券の様式は、財務省（平成12年12月以前発行のものは大蔵省）において国債名称等ごとに定めその要項が告示されているが、証券の規格等については次のとおり統一化がはかられている。

- 本券および利札（賦札）の大きさは、これらをOCRにより機械処理するのに必要な一定のサイズで統一する。
- 印刷の色彩等は、無記名国債証券については券面種類ごとに色分けし、これを各国債名称を通して共通使用する。（記名国債証券については、国債名称・額面金額ごとに色分けされている。）

無記名国債証券の様式例

利付国債

(表 面)

本 券
で元金を
支払う。

利 札
で利子を
支払う。



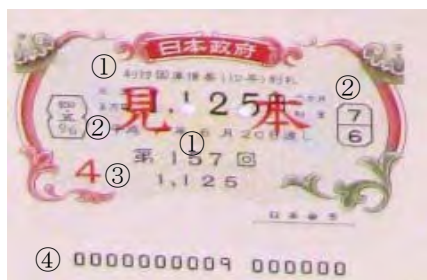
- ① 国債名称・記号 (国債名称と記号をあわせて「銘柄」という。)
- ② かっこ内は償還期間を表わしており、このかっこ書きは国債名称に含まれる。
- ③ 支払期日
- ④ 財務大臣 (平成12年12月以前に発行されたものにあつては大蔵大臣) の印影
- ⑤ 証券の番号
- ⑥ 機械処理用コード番号 (右が証券の番号を示している。)
- ⑦ 終期利子 (半期利子と異なる場合がある。) の利札 (利付国変動15年の場合には利子額ではなく「当該利払期に適用される利率に基づく金額」と表示されている。)
- ⑧ 半期利子の利札 (利付国変動15年の初期利子以外の利札の場合には利子額ではなく「当該利払期に適用される利率に基づく金額」と表示されている。)

(裏 面)



磨印を押す箇所

(利 札)



- ① 国債名称・記号
- ② 支払期日
- ③ 支払期番号 (クーポン番号ともいい、本設例では4期目の利札であることを示している。)
- ④ 機械処理用コード番号 (右が証券の番号を示している。)

記名国債証券の様式例

(表 面)

額面金額等
記載部分

は支払っては
ならない。

賦 札

で元利金（償
還金）を支払
う。



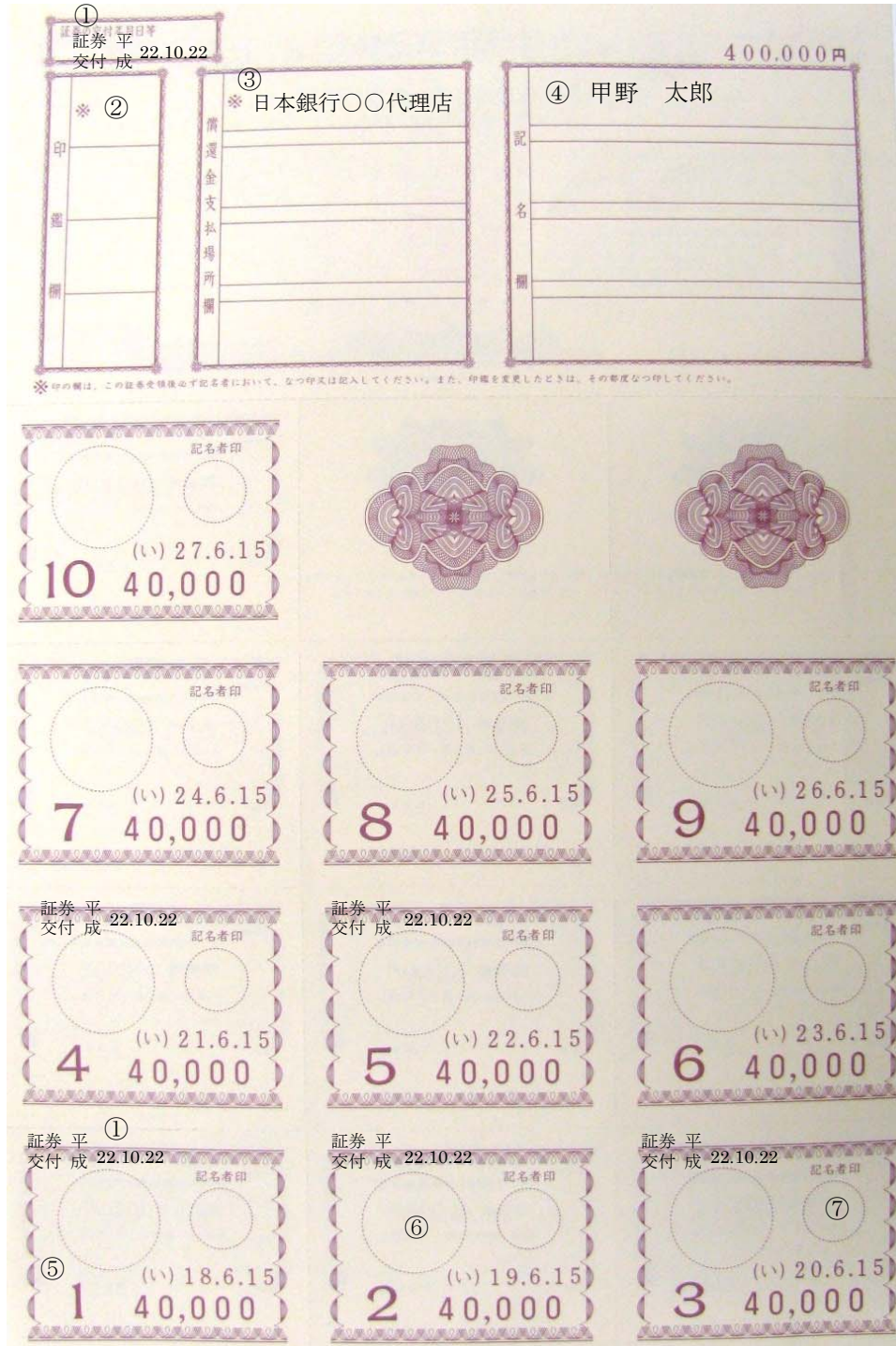
- ① 「記名」の旨の表示
- ② 国債名称・記号
- ③ 証券の番号

(賦 札)



- ① 「記名」の旨の表示
- ② 国債名称・記号
- ③ 支払期日
- ④ 機械処理用コード番号（右が証券の番号を示している）

(裏 面)



- ① 証券の交付年月日または送付年月日の記載欄
- ② 記名者があらかじめ届出印を押しておく欄
- ③ 支払場所の店名記載欄
- ④ 権利者の氏名記載欄
- ⑤ 支払期番号（クーポン番号ともいい、この番号の順に支払う。）
- ⑥ 廃印を押す個所
- ⑦ 受領印を押す個所